

面談対象	大学	短大	高専・専修等	一般	留学生
	○	○	○	○	○

参加日程	下関会場	周南会場	山口会場	
	6/14	6/26	6/18	6/27
	○	○		○

事業所名	株式会社星野リゾート・マネジメント					主な事業内容や自社のPR等					
	〒 907 - 1101 沖縄県八重山郡竹富町竹富1955番地					星野リゾートは、1. 宿泊事業 2. プライダル事業 3. スノーリゾート事業 の3つの事業を軸に運営をしています。全国各地で宿泊施設やリゾートの運営を行っているため、同じサブブランドであっても、その地形や気候、歴史によって魅力は異なります。地域の方々と協働しながらその土地の魅力を発掘し、お客様に旅の楽しさを感じていただけるよう、サービスを提供していくことが私たちの事業です。					
従業員	総数 5,428 名(男 1,990 名 女 3,438 名)										
人事担当者	役職名	人事グループ キャリアデザインサポートチーム				TEL	050-3385-4908				
	氏名	菅野 佑璃菜				E-mail	<a href="mailto:hrd-new@m.hoshinoresorts.com">hrd-new@m.hoshinoresorts.com</a>				
						URL	<a href="https://hoshinoresorts.com/jp/recruit/">https://hoshinoresorts.com/jp/recruit/</a>				
求人内容	学歴	求人予定人数				職種内容や必要資格					
	職種	大学	短大	高専・専修等	一般	ホテル・旅館・リゾート運営に関わる業務全般 ※変更の範囲は、会社の定める業務					
	総合職	←————— 25 —————→				<主な業務内容> フロント・レストランサービス・客室清掃・調理等 上記の業務を軸に、顧客満足度の分析・調査や、施設で実施するアクティビティや地域魅力・滞在中のおもてなしの企画・運営なども行います。 星野リゾートでは、ホテルの仕事を分業せずお客様の滞在の流れに合わせて一貫してサービスを提供する「サービスチーム」という仕組みを選択しています。					
	事務職										
	営業職										
	技術職										
その他( )											
毎月の賃金	【初任給月額 (基本給+定額的に支払われる手当)】					賞与・諸手当	・賞与 年2回、昇給 年1回 ※評価制度により賞与・昇給は決定します  ・交通費支給 (当社規定による) ・超過勤務手当 (全額支給) ・深夜勤務手当				
	大学	240,000	~	240,000	円						
	短大	200,000	~	200,000	円						
	高専・専修等	180,000	~	180,000	円						
一般	200,000	~	269,000	円							
勤務地	転勤の可能性	有	○			福利厚生	社会保険	雇用保険	健康保険	労災保険	厚生年金
		無					定年制	無	有	定年年齢	企業年金
	星野リゾートが運営する施設、事業所 ※配属先は面接、面談を通じて決定します ※就業場所の変更の範囲は、会社が定める場所です  【山口県内の事業所】 ・界 長門 ・リゾナーレ下関 (25年冬開業予定)						その他	・確定拠出年金 (HR401k) ・星野リゾート関連施設利用割引制度 ・株式会社星野リゾート・リート投資法人累積投資制度 ・退職金制度 ・慶弔見舞金			
休日・休暇	年間休日 115 日 ※前年度実績 年次有給休暇、慶弔休暇、産休・育児休暇 【界ブランド以外で勤務の場合】 年間休日数115日 週休2日制、加算休日11日 【界ブランドで勤務の場合】 週休3日、入社初年度加算休日7日 ※研修期間のみ週休2日					勤務時間	0:00-23:59 シフト制 【界ブランド以外で勤務の場合】 1日実働8時間、休憩1時間 【界ブランドで勤務の場合】 1ヶ月単位の変形労働制 (40時間/週、休憩1時間/日)  月平均所定外労働時間 27 時間 ※前年度実績				
雇用期間の定め	有		…雇用期間の定めがある場合の詳細								
	無	○	( )								
自由記述欄	星野リゾートは、世界で通用するホテル運営会社になることを目指しています。1992年、当時の日本企業ではめずらしい運営特化戦略に切り替え、企業としての持続性・競争力を維持する道を選びました。世界に誇れる日本文化を武器に、星野リゾート独自の姿を確立することで、国内外問わずどこにあって選んでいただける運営会社になりたいと思っています。夢は大きく、経営は地道に。次の100年も歩みを進めてまいります。										